

\*\*\*\*\*  
**赤潮情報（定期赤潮調査結果）**  
 \*\*\*\*\*

鹿児島県水産技術開発センター  
 令和2年9月10日

八代海赤潮情報No.10

[1] 9月9日の八代海南部調査結果

(1) 赤潮生物の出現状況

通常検鏡でシャットネラ アンティーカが調査定点⑨, ⑪で各1細胞/mL確認されました。  
 濃縮検鏡でシャットネラ属が3箇所確認されました(最高0.006細胞/mL)。  
 珪藻類は調査定点⑪のみやや多く、他は少ない状況でした。

(2) 海況

水温：平均 26.2℃ (平年比-1.1℃, やや低め)  
 塩分：平均 30.8 (平年比-0.8, やや低め)  
 透明度：平均 5.6m (平年比-2.3m, やや低め)  
 ※平年値は平成元~令和元年の9月上旬の平均値

【八代海南部調査】

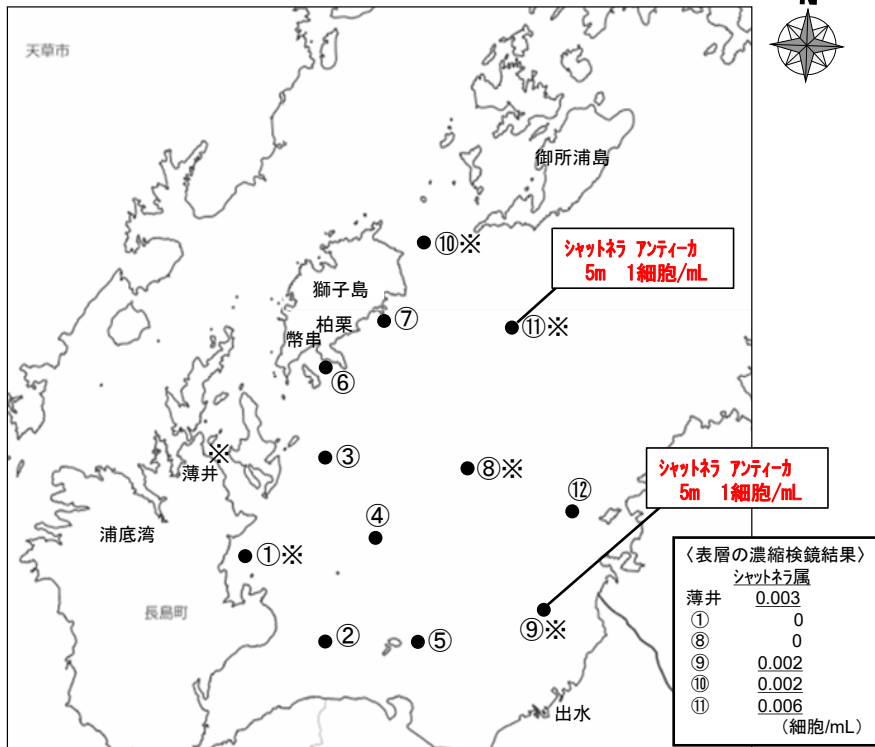
調査日：2020.9.9(水)  
 天候：雨のち晴れ  
 調査時間：7:30~11:11

- ・通常検鏡でシャットネラ アンティーカをSt. ⑨, ⑪で各1細胞/mL確認。
- ・濃縮検鏡でシャットネラ属を4箇所確認(最高0.006細胞/mL)。
- ・珪藻類はSt. ⑪のみやや多く、他は少ない。

薄井及び調査定点①~⑫の測定結果

・平均表層水温：26.2℃ → 平年比 -1.1℃	やや低い
・ " 塩分：30.8 → 平年比 -0.8	やや低い
・ " DO：6.4mg/L → 平年比 -0.5mg/L	やや低い
・ " 透明度：5.6m → 平年比 -2.3m	やや低い

※平年値：平成元年~令和元年の9月上旬の平均値



※は表層海水を濃縮検鏡した調査定点 鹿児島県水産技術開発センター

[2] 今後の赤潮発生の予想

今回の調査で有害種であるシャットネラ アンティーカが確認されています。

現在、競合種である珪藻類がほぼ全域で少ないことから、今後、有害種が増殖する可能性があります。

各漁協・養殖業者におかれましては、定期的な検鏡等を継続し、十分な監視をお願いします。

赤潮情報(携帯用)：<http://kagoshima.suigi.jp/akashio/i/index.shtml>

赤潮図鑑(パソコン用)：<http://kagoshima.suigi.jp/akashio/newHP/index.html>

